

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2005年5月6日

証券業界初、委託手数料（速報値）の月次開示を開始

カブドットコム証券は本年度より国内証券会社としては初めて委託手数料（速報値）の月次での開示を開始致します。当社は従来より注文数・約定数等の業務計数の開示をおこなっておりますが、それと同時に、毎月の商品別（株式現物、株式信用、その他の商品（先物、オプション、カバードワラント））委託手数料収入を開示致します。

当社は情報開示（ディスクロージャー）こそが説明責任（アカウンタビリティ）そのものであると位置付け、経営の最重要課題として取り組んでおり、株主の皆様をはじめとする投資家の方々への的確で有益な情報の開示に注力しております。

一般的な事業会社では業績予想の開示がおこなわれておりますが、株式ブローキング業務の比率が高い当社の業績は変動性が高く、かつその予想が極めて難しい株式市況に大きく左右されます。そのような業態であるにもかかわらず業績予想をおこなうことは、逆に予想の修正を頻発させる可能性があり、結果として本来の業績予想の趣旨を逸脱し場合によっては投資家の皆様に不利益を被らせることになりかねません。そこで当社は、業績予想の開示をおこなうよりも、主要な決算科目の開示を月次でおこなうことのほうが投資家の皆様にとって的確で有益な情報になり得ると考えました。

当社では従来より注文数や約定件数などの業務計数の月次開示をおこなっておりますが、決算への直接的な影響を十分にお伝えできない面がございましたので、本年度より、決算科目の一つである委託手数料を月次で開示することと致しました。なお当社の委託手数料は、一般の事業会社の売上高にあたる営業収益の約8割（※当社平成17年3月期実績より）を占めており、当社の業績の主要な決算科目となっております。

カブドットコム証券は、株主の皆様をはじめとする投資家の方々への説明責任を果たすべく、今後も一層の開示の拡充と迅速化に努めてまいります。

■ 開示の概要

開示内容	月次委託手数料収入額と商品別委託手数料（株式現物、株式信用、その他の商品（先物、オプション、カバードワラント））明細 ※株式現物にはプチ株®を含みます。
開示時期	原則当該月の翌月初第2営業日までに開示 ※ <u>注文数・約定数等の業務計数</u> の開示と同時に開示致します。
開示方法	<u>適時開示情報伝達システム (TDnet)</u> と <u>当社ホームページ (http://kabu.com)</u> にて開示

※ 当社が開示をおこなう委託手数料は、監査法人の監査前の速報値です。

※ 速報値であるため、決算発表時の数値とは異なる場合があります。

わたしたちは**MUFG**です。

カブドットコム証券 <http://kabu.com>

東証1部 [8703]